



35

通巻 第2739号
2016年3月27日発行1960年創立
昭和35年2月5日第2510地区
重点課題

●2015-2016年度 IRテーマ

世界へのプレゼントになろう

2015-16年度IR会長

K. R. ラビンドラン

①クラブ戦略計画への支援

②新会員のフォロー支援

③クラブサポート強化

●本日 3月27日(日)のプログラム

◎第6グループ インターシティ・ミーティング

於: グランドパーク小樽 点鐘 15:00~

●来週 4月1日(金)のプログラム

◎「多様性受容力について」

スピーカー: 秋野恵美子 小樽保健所 所長

●再来週 4月8日(金)のプログラム

◎「移動職場訪問例会」 かま栄本社

●第34回例会報告 3月18日(金) クラブフォーラム「IMに向けて」

■司会 廣瀬副会長

12:00~12:30 見延AGの時の「IM」DVD 放映

■ロータリーソング ■「四つのテスト」

■会長の時間 ■ 廣部会長

○理事会の報告をいたします。会報の最後をご覧ください。3月、4月のプログラム、3月今日までの分は省きます。来週、3月27日の日曜日はいよいよIMです。点鐘は5時、場所はグランドパーク。この後のクラブフォーラムで、詳細をつめていきます。6,7年に一度のIM主管です。今からでも出席は受け付けていますので、よろしくご参加の方をお願いいたします。4/1, 小樽保健所、秋野恵美子所長。4/8は、社会奉仕・職業奉仕委員会合同の職場訪問例会。場所は、久しぶりの「かま栄」さんです。4/15、商大の片桐教授をお迎えいたします。同時に、グリーンヒル奨学金をお渡しする予定です。4/22は、高木先生の会員卓話を、そして4/29は休会となります。議題2、IMの件。廣瀬IM副実行委員長より説明がございました。ここで「クラブ発表者は実行委員会ではなく、理事会で決定すべきものでした」とあるのは、第1回IM実行委員会で、IMフォーラムのクラブ発表者を誰にするかと発議したのを受けてのことです。そこで、改めて、発表者は理事会で、松浦次々期会長ということで、全会一致で決まりました。議題3、台湾友情交換プロジェクト分担金の件。プロジェクト費用分担金として、小樽南クラブは61,516円を負担することになりました。これは、参加会員の食事代は全部個人負担とした上でのことです。議題4、2月19日の会長の時間で報告しましたが、地区米山奨学委員会より、米山奨学生、世話クラブ引き受けの要請があり、正式に受けることになりました。カウンセラーは女性同士ということで松尾会員にお願いすることにしました。議題5、台湾南部地震災害義捐金。ざる回しで、ということになりました。早速、今日この後に回しますので、よろしくお願いいたします。議題6、台風18号等大雨災害義捐金処理の件。これは、初めに謝ります。去年の10月23日の例会で、鬼怒川堤防決壊被害に対する

義捐金をざる回しで集めました。ところが、そのまま地区に送るのを忘れてしまい、気づいた時には、メ切を過ぎていました。そこで、被害が甚大だったという水海道RCに直接連絡を取り、送金して、役立てていただくことにいたしました。地区を通さなかったため地区の記録にも残りませんし、ガバナー月信にも載っておりません。大変申し訳ございませんでした。

■幹事報告 ■ 坂口幹事

○例会変更のお知らせ

・小樽銭函RC

3/24(木) → 3/27(日)へ移動例会となります。

○台風18号大雨災害義捐金を送らせていただいたRI第2820地区水海道ロータリークラブの会長さんからお礼状が届いております。

○会員名簿に掲載されています 福島会員のメールアドレスに印刷ミスがありましたので訂正のほどお願い致します。次回会報に訂正アドレスを掲載させていただきますのでご訂正のほどお願い申し上げます。

fukushima@fukushima-km.co.jp

福島会員メールアドレス

■クラブフォーラム

2015~2016年度 国際ロータリー第2510地区 第6グループ

インターシティ・ミーティングに向けて

Rotary International, District No.2510
INTERCITY MEETING 2015-2016

Rotary



◎松浦会員より「IM」

発表テーマの概要について

標 題「夢を大切に」

◎見延実行委員長

IMもあと9日後ということで間近に迫りました。福島ガバナー補佐事務局の事務局長、広瀬副実行委員長中心に実行委員会レベルで色々





打ち合わせをやってきました。総力を挙げてこのIMが成功にできますように皆さまのご協力をお願いします。私から一点だけお願いしたいことがあります。本日の資料の最後に載っておりますが、フォーラムのあとの懇親会についてです。

従来懇親会は座を盛り上げる意味で外部から楽団とか芸の達人な人に来てもらって座を盛り上げることをしておりますが、IMというのは第6グループ皆さまの勉強会であり懇親会である。勉強会も講師を招いて話を聞いて終わりではなくて、フォーラムという形式で7クラブの皆様それぞれ討議を願って色々な意見をしてもらおうという形をとっているわけです。懇親会も第6グループには会員280名おりまして、その中には芸達人な人がいます。そういうことで今回の懇親会は会員の中から、カラオケで歌ってもらったり、隠し芸を披露してもらったりして意思の疎通を図っていききたい。そのような趣旨で今回は進めてもらっております。このような試みは始めてですから、どの程度参加してもらえるかわかりませんが、各クラブには要請をしております。決してこれはカラオケ大会でも技を競うということではなくて、みんなで会員同士楽しもうという趣旨ですので、皆さまに協力をお願いすることがあるかもしれませんが宜しくお願いいたします。今回のIMに参加した皆さまが充実した楽しいIMだったと喜んでもらえるような会にできますようにご協力をお願いいたします。

◎齋田ガバナー補佐

私は今回ひたすらお願いをするという立場であります。見延実行委員長のお話の通り、参加された皆さまの印象に残るようなIMにしたいと思っております。今回の趣



旨はそれぞれのクラブの五年後、十年後、二十年後を見据えて、自分たちのクラブを未来に向けてどのように創っていくのかということ、クラブの中で検討していただき、それをフォーラムの形で発表してもらおう。発表してもらったことに対してご意見や感想を聞かせていただく。合わせて羽生パストガバナーのロータリーのキャリアの中で、感じてこられたロータリーへの思い、ロータリー感、こういうものを基調講演としていただき、締めくくりの嵯峨ガバナーには単なる所感ということではなくて、フォーラムの感想を交えて嵯峨ガバナーのロータリーへの思いやロータリー感を話していただきます。運営は皆さま全員のお力添えで、心に残る楽しさがあるものに仕上げてもらえるとありがたいです。各担当の方々にご面倒をかけますがお願い申し上げます。

◎福島事務局長

今の進行状況をお話いたします。私の仕事は会場の設営、タイムスケジュールの調整を今おこなっております。ガバナー補佐事務局は齋田ガバナー補佐中心に私と、湊、石川会員の4名切り回しをしております。当日受付で来賓の皆さまや講師の羽生パストガバナーがい



らっしゃいます。こちらについては親睦の皆さま協力のもと、打ち合わせをしながら進めていきます。フォーラムの進行の中でひな壇の席替えが3度あります。それについても親睦の皆さま数人にお手伝いをお願いしたいかなと思います。時間の流れは7クラブからテーマにそっておおむね5分から6分程度でお願いしますという文章を送っております。時間が長くなると懇親会が遅れてしまうので、スケジュールでは18時15分が懇親会というようにしてあります。もし、速くフォーラムが終わるのであれば諸事お知らせをします。

■阿部副委員長（まごころ箱）■

まごころ箱が大変苦戦をしております。2月までは順調でしたが3月に入ってから急にブレーキがかかりました。4月の第一例会はIMを成功した上で、感動のまごころをお願いいたします。

■メーキャップ受付■ 3月25日(金) 分

佐藤 慶一氏、柴田 憲彦氏、宮本 孝雄氏(小樽RC)

■出席委員会■

・平成28年3月18日

会員総数 72名 本日の欠席者 20名
荒木、荒田、大橋、大淵、岡崎、桂、角野、佐藤(友)
佐藤(喜)、高木、地山、富永、林、本間(清)、前川
松尾、宮川、湊、山田、山村

・平成28年2月26日(金)

会員総数 72名 出席摘要免除者 14名
病欠者数 0名 ホーム欠席者数 0名
メーキャップ 0名 純欠席者数 0名

3クラブ合同例会につき 出席率 100%

■メーキャップ■

3/5 上野(ベッツ)
3/11 山村、宮川、大淵(三役会議)

●まごころ箱 いつも有難うございます！

廣部 会員	市内優秀高校生表彰・3C合同例会無事終了。
松浦 会員	IMフォーラムで発表させていただきます。
本間(彰)	夫人誕生祝。
紺谷 会員	お先に失礼。
本吉 会員	夫人誕生祝。
村越 会員	お先に失礼。

まごころ箱入金集計額 (H27.7.3~3.18)

3月18日分 合計 17,000円 799,000円